

7月上旬に法定合併協議会を設置 本格的な合併協議を始めます



大山博美
河辺町長

佐竹敬久
秋田市長

伊藤憲一
雄和町長

藤原 貴
河辺町議会議員

工藤四郎
雄和町議会議員

佐々木晃二
秋田市議会議員

6月4日、第3回秋田市・河辺町・雄和町任意合併協議会で

秋田市合併推進局

電話(866)2785

ファクス(866)2795

市町合併ホームページ

<http://www.city.akita.akita.jp/city/copr/>



法定合併協議会の 設置について合意

六月四日、秋田市内のホテルで三回目となる秋田市・河辺町・雄和町任意合併協議会が開催されました。

この日の話し合いでは、秋田市と両町がそれぞれ実施した住民アンケート調査やこれまでの協議の経過などを踏まえ、七月上旬に、地方自治法などに基づく法定合併協議会を設置することに合意しました。

今後は、市議会の議決を経て七月上旬に設置される法定合併協議会の中で、秋田市、河辺町、雄和町の区域全体のまちづくり計画をはじめ、秋田市と両町で異なるさまざまな行政制度をどのようにすり合わせていくかなどについて、具体的に話し合いを行っていくこととなります。

予定されている法定合併協議会の構成メンバーは次のとおりです。
それぞれ、一市二町の

市町合併 これまでの経緯

平成14年
12月26日
河辺町・雄和町から合併協議の申し入れを受ける

平成15年
2月7日
秋田市議会臨時会で、任意合併協議会設立・運営のための関連予算可決

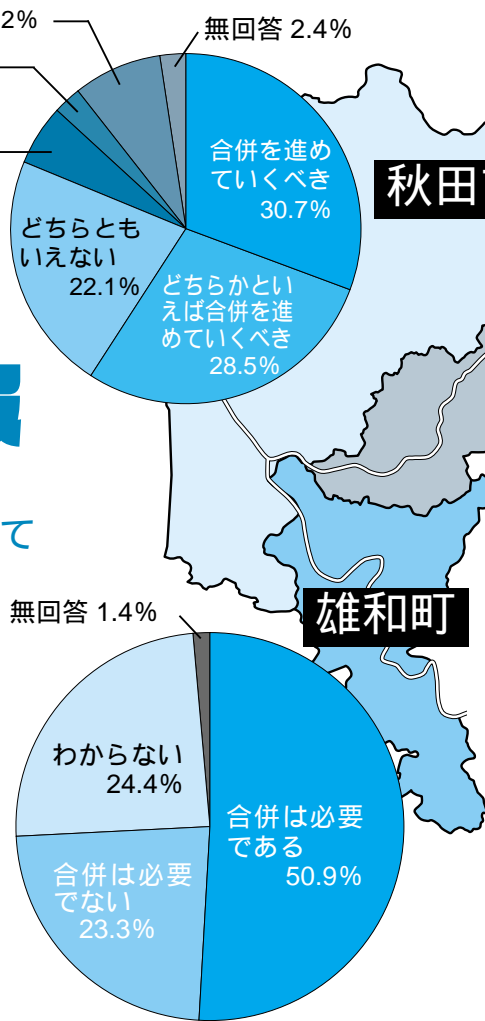
2月13日
秋田市・河辺町・雄和町任意合併協議会を設立。第1回合併協議会を開催

3月28日
第2回合併協議会を開催(予算や合併への課題整理などを協議)

6月4日
第3回合併協議会を開催(法定合併協議会の設置、合併の方式、合併の時期などを協議)

市町合併 ミニ情報

市民・町民は
合併をどう考えて
いるんじゃない？



前回の広報あきたで、秋田市で行った市民意向調査の結果をお知らせしました。調査によると、「河辺町・雄和町との合併をどう考えますか」という質問に対し、約6割の人が「合併を進めていくべき」「どちらかといえば合併を進めていくべき」と、合併推進の回答を選んでいきます。

同じように河辺町・雄和町で行われた町民意向調査では、上のような結果が出ています。いずれも「合併は必要である」という人が「合併は必要ない」という人を大きく上回っています。



7月5日(土)
市町合併シンポジウムを開催

任意合併協議会での合意事項

合併の方式

秋田市への**編入合併**とする。

合併の期日

平成17年1月1日から3月31日までの間の適切な期日に、できるだけ早く市町合併を施行する。

新市の名称

「**秋田市**」とする。

新市の事務所

現在の秋田市役所の位置
秋田市山王一丁目1番1号とする。

秋田市への編入合併 に1市2町が合意

また、この日は、市町合併を進めるにあたって、あらかじめ決めておくべき基本的な協定項目についても話し合われ、合意が得られました。
正式には、来月設置される法定合併

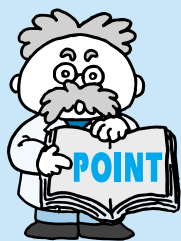
- 市長・町長
- 助役
- 収入役
- 議会の議長・副議長
- 議会が推薦する議会議員
- 市長・町長が協議して定めた学識経験者



第3回任意合併協議会

協議会で決定することになりますが、左記の事項について任意合併協議会の段階で合意形成がはかられました。これによって、一市二町の合併を妨げる大きな要因は存在しないことが明らかになるなど、今後の合併協議にはずみがつきました。

市町村合併 ミニ知識



法定合併協議会って？

法定合併協議会とは、地方自治法および市町村の合併の特例に関する法律(合併特例法)に基づき設置される協議会(話し合いの場)で、関係市町村の議会の議決を経て設置されます。関係市町村の長や職員、議会の議員、学識経験者で構成されます。

ここでは、合併の是非を含めて、合併に関するあらゆる事項の協議が公正に行われます。協議は原則公開であり、合併後のまちづくり計画や合併の方式、新市の名称、合併の期日といった基本的な事項をはじめ、市町村ごとに異なるさまざまな行政制度のすり合わせのため、具体的な話し合いを行います。

なお、この法定合併協議会を設置しないで市町村合併を行った場合は、国の財政支援など、法定合併協議会の設置を前提とした、合併特例法に基づくさまざまな特例措置が受けられなくなります。



全国的に市町村合併は進んでいるの？

1,218の市町村が法定合併協議会に加入

昨年から今年にかけて、全国的に市町村合併への取り組みが急速に進んでいます。

総務省の調査によると、法定合併協議会を設置している市町村数は今年4月1日現在で1,218となっており、1年前の調査時の249と比べると約5倍に増えています。

全国の市町村数は約3,200ですから、4割近い市町村が法定合併協議会で正式な合併協議を始めていることとなります。

また、任意の合併協議会や合併に関する研究会などに加入している市町村も合わせると、2,531となり、約8割の市町村が合併について何らかの検討を行っているという状況です。

緑あふれる新県都づくり

市町合併シンポジウム

市町合併でどう変わる

入場無料

秋田市、河辺町、雄和町。

お互いのことを、もっとよく知ってもらいたい。

そして市町合併のことを考えてもらいたい。

どなたでも気軽においでください。直接会場へどうぞ

7月5日(土) 午後4時～6時

秋田市文化会館大ホール

第1部 基調講演

演題 『建都400年からニュー秋田発進』



講師

いしかわ よしひろ
石川 好

(秋田公立美術工芸短期大学 学長)

1市2町の紹介ビデオ上映「市町合併に向けて」(10分)

第2部 パネルディスカッション

コーディネーター 石川 好

パネリスト



さたけのりひさ
佐竹敬久
秋田市長



おおやまひろみ
大山博美
河辺町長



いとうけんいち
伊藤憲一
雄和町長



いけむらよしみち
池村好道
秋田大学教授



やまもとみきこ
山本美喜子
河辺町社会教育委員



じぬしげこ
地主重子
雄和町社会教育委員

*当日は、ほかの催し物も重なり、文化会館の駐車場の混雑が予想されますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。やむをえず車でおいでになる場合は、八橋球技場東側(けやき通り側)駐車場が市役所駐車場をご利用ください。

秋田市・河辺町・雄和町合併協議会tel(866)2796

平成15年度

秋田市文化選奨

秋田市文化選奨は、学術・芸術の分野で前年度に優れた作品を発表し、市民文化の発展に貢献したかたに贈られます。今年度の受賞者は、四人のかたに決まりました。表彰式は、七月二十三日(水)午後四時から秋田ビューホテルで行います。

文芸

菅つぎさん

(保戸野原の町 81歳)



詩集『森の人』

風土と日常の中に清楚な詩の花を咲かせ、人間存在を鋭く洞察した優れた詩集です。平易で淡々とした筆致でありながら、無限のいのちの継承を説き、綿密な詩的技法で、あきたの女性のこころの陰鬱をいかに表現しています。

文芸

大地進さん

(泉中央四丁目 49歳)



邦舞

花柳丈陽人さん

(本名正木章子 泉南三丁目 33歳)



常磐津「東都獅子」

「東都獅子」は、優雅な風情と品格の漂う美しい女舞です。この曲と踊りの心を見事にとらえ、内面の動きを優美で華麗に演じたおらかな舞は、高い技術と優れた表現力を感じさせる踊りとして評価されました。

第70回日本音楽コンクールピアノ部門 第1位受賞記念ピアノリサイタル

1時間半のピアノ独奏で、聴く人々に語りかけるようなすばらしい演奏を披露し、聴衆に大きな感動を与えました。繊細なタッチ、ダイナミックな力強いタッチを自由自在に操る卓越した演奏技術と優れた音楽性、音色の美しさなどが高く評価されました。

黎明の群像

- 苛烈に生きた「種蒔く人」の同人たち -

土崎港で発行されたプロレタリア文芸誌「種蒔く人」に、従来にない広い視野からスポットを当てた作品。雑誌に関わった人々の生きざまを追うことで「種蒔く人」を浮かび上がらせるという斬新な手法で、新たな事実も発掘し、研究者からも高く評価されました。

音楽

佐藤卓史さん

(埼玉県所沢市 19歳) 東京藝術大学音楽学部在学。実家は泉北一丁目

